

第41回 会場：上士幌町航空公園及び周辺

# 北海道バルーンフェスティバル

8月8日(金)～10日(日)



8月8日(金)～10日(日)の3日間にわたって開催された第41回北海道バルーンフェスティバル。天候が変わる中、24機が参加して競技が行われました。大会初日は、朝夕ともに雨などの影響でキャンセルとなりましたが、2日目朝は、メイン会場の航空公園から一斉離陸が行われました。会場に訪れていた幼児からは、「気球がとても大きい」とその迫力に興奮していました。

総合優勝を飾ったのは、地元上士幌町から参加で菅原博治さん、武藤祐介さんがパイロットの「上士幌バルーンクラブ」でした。

イベント会場ではSTVラジオ公開生放送(2日目)の植村花菜さんの澄んだ歌声に感動された方も多いはずです。最終日には、アンパンマンショーが行われ、子どもたちの大歓声が起きました。陸上自衛隊第5音楽隊や町内中学校・高校吹奏楽部の演奏では、子どもたちに人気のアニメソングなども飛び出し、陽が傾く夕刻を素敵に演出してくれました。

3日間を通して、道内はもとより、全国各地から約1万8500人の方が来場されました。イベントを通して、多くの方のご協力、ご支援を頂いた関係者並びに町民の皆さんに対しても厚くお礼申しあげます。

8月9日(土)20時から行われた「バルーン・グロー」は、直前まで雨・風が心配されましたが、開催時間が近づくと、無風状態となり、参加した15機の熱気球が美しく夜空を照らしました。

各チームが一斉にバーナーを焚くと、昼間の競技とは違った、大きな歓声があちらこちらから聞こえてきました。





- ①陸上自衛隊第5音楽隊…アニメ「妖怪ウォッチ」のテーマ曲『よ  
うかい体操第一』に合わせて、子どもたちと体操しています。  
②商工会女性部「流しそうめん」  
③熱気球体験搭乗…2日目夕方、上士幌高校が係留に参加してくれました。  
④ちびっこ大工さんコーナー ⑤縁日コーナー(射的)  
⑥上士幌バルーンクラブのフライト

## 上士幌バルーンクラブが総合優勝！

### 【優勝インタビュー】

- Q. 優勝して、いまの率直な感想は？  
A. チーム内における若手の台頭がうれしい。自分の教え子がよ  
くがんばってくれました。  
(※高校生でパイロット資格を取得したことです)
- Q. 今回のタスク(競技)はいかがでしたか？  
A. 昔からやり慣れているタスクもあったので、やりやすかった  
と思います。
- Q. ズバリ勝因は？  
A. うまく風をつかめたことですね。
- Q. 賞金の使い道は？  
A. クラブの運営経費に使わせていただきます。あとは、お寿司  
代です(笑)。
- Q. 今後の抱負を聞かせてください。  
A. 地元上士幌だけでなく、道内の熱気球大会をもっと盛り上げ  
ていきたいですね。毎年、道内各地の冬の大会はすべて参加  
しています。もちろん、上士幌で開かれるウインターバル  
ーンミーティングもがんばりますよ！



順位	チーム名	都道府県
1	上士幌バルーンクラブ	北海道
2	三井田塾	大阪府
3	上士幌町青空工房	北海道
3	Team 神森	北海道
5	奈良女子大学気球部	奈良県
6	京大熱気球部S	三重県
6	クラブパパーズ	栃木県